

受章おめでとうございます

春の叙勲で

前島光邑氏が受章

瑞宝単光章

このほど発表された春の叙勲において元総務事務官前島光邑氏(早来北進・65歳)が瑞宝単光章を受章されました。ご功績は次のとおりです。

瑞宝単光章(郵政業務功労)

氏は、昭和36

年8月に早来

郵便局(現早

来雪だるま

郵便局)に採

用されてから、

平成13年3月

の退官までの39

年余りの永きにわた

り、一貫して郵便外務事務に

従事され、お客様から託され

た郵便物を正確、迅速に届け

ることを使命とし、精力的に

職務を遂行し郵便事業の円

滑な運行に多大な貢献をさ

れました。



また、地域に愛される郵便局をモットーに20年間にわたり毎年5月から10月までの期間、早朝、地域の空ビンと空缶の回収や雑草の除去作業にあたったほか、地域行事において郵便局事業のPRに務め地域と郵便局が一体となるよう心血を注がれました。

おお客様

の第一の信念

のもと、その苦

労をいとわない活

動は地域住民の郵政事業に

対する信頼を大きく高めた

ものであり、郵政事業発展に

尽力された功績が認められ、

このたびの荣誉に輝きまし

た。

前消防団長が“火消し纏”を寄贈

安平町の誕生に伴い、早来と追分の消防団が統合しました。

それぞれの町で、火災や災害から住民の生命と財産を守る消防団のトップとして、第一線で活躍してきた藤川八郎氏(旧早来消防団長)と澤田弘士氏(旧追分消防団長)が退団。現役を退くに当り、この度、両氏が



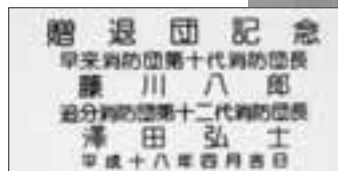
藤川 八郎 氏
(前早来消防団長)



澤田 弘士 氏
(前追分消防団長)

「火消し纏」を胆振東部消防組合安平消防団に寄贈しました。

纏は、団員の士気高揚と消防活動の精神的なシンボルとして活用されるものです。「安平消防団には、女性10名を含む140名の団員がいます。二人の前団長の志を受け継ぎ、今後も住民の皆さんが安心して暮らすことができる地域づくりを目指していきたい」と上田陽安平消防団長から感謝のコメントをいただきました。



寄贈ありがとうございます
ございました